



仙台五城ライオンズクラブ チャーターナイト25周年

1989.10.7(土)



木版画風
本作園を寺

ちやめ草
三
結けん草鞋の緒
芭蕉

目 次

仙台五城ライオンズクラブ	2
C N四半世紀を迎えて	3
お祝いの言葉	4
25周年記念式典プログラム	6
仙台五城ライオンズクラブC N25周年記念事業	8
アクティビティ——21周年から25周年へ	10
先輩ライオンの御靈に	13
歴代会長・幹事・会計	14
1989-90 332-C 地区 地区役員	
1989年度役員・委員会構成表	15
25周年C Nご来賓ならびに参加者名簿	16
仙台五城ライオンズクラブ会員名簿	21
編集後記	24

仙台五城ライオンズクラブ

1989年度会長スローガン「みんなで灯そう奉仕のあかり」

結成年月日 1963年11月15日

スポンサー 仙台・仙台中央ライオンズクラブ

結成番号 No.0663

チャーターメンバー 46名

認証年月日 1964年10月9日

例会日時 毎月第2・第4水曜日 18:15~19:30

例会場 仙台ホテル

例会場住所 〒980 仙台市青葉区中央一丁目10-25

例会場電話 (022) 225-5171

1989年7月現在会員数 53名

事務局住所 〒980 仙台市青葉区大町1丁目3-17
第二マルセンビル3F

事務局電話 (022) 262-6633・227-3333

事務局FAX (022) 262-6634

事務局員名 田中祐子



「五城」のいわれ

仙台城本丸のところは青葉が崎といって、むかし土仏千体を安置した虚空蔵堂があつたので千体城と称し、のち千代城と改めたが、伊達政宗が慶長五一六〇〇年一二月二四日築城の繩張りにあたり、これを仙台と改め、城と城下市街の名とした。この地名は唐の韓翃の左記の詩にあるところから仙台城に五城、城下市街に五城楼下という雅名が生まれた。
(三原良吉氏による「CN10周年誌」より
転載)

同題仙遊観

同じく仙遊観に題す

仙臺初見五城樓	仙台	初めて見る 五城樓
風物淒淒宿雨收	風物	凄淒として 宿雨 収まる
山色遙連秦樹晚	山色	遙かに連なる 秦樹の晚
砧聲近報漢宮秋	砧声	近く報ず 漢宮の秋
疎松影落空壇淨	疎松	影落ちて 空壇淨く
細草春香小洞幽	細草	春香ぐわしくして 小洞幽かなり
何用別尋方外去	何ぞ用いん	別に方外を尋ねて去るを
人間亦自有丹丘	人間	亦た自ら 丹丘 有り

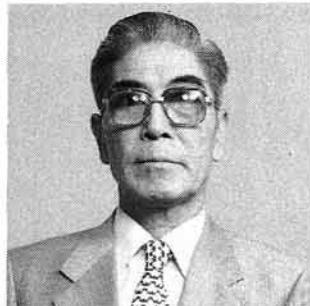
クラブ名称については広瀬、萩、伊達などの案も出されたが、仙台市内で五番目のクラブでもあり、仙台の別名である「五城」という案が採択され「仙台五城」と決まった。
(L京道信一一「CN10周年誌」より転載)

ごあいさつ

— CN四半世紀を迎えて —



大会会長 L. 米 山 晴 夫



大会実行委員長 L. 川 島 兵一郎

さわやかな秋空のもと、ここに仙台五城ライオンズクラブCN25周年の式典を開催するにあたり、332-C地区ガバナーをはじめ地区役員、ブロザークラブの多数のご参加をいただき、祝福をたまわりまして会員一同感激をあらたにするとともに衷心より厚く御礼を申し上げます。

仙台五城LCは1963年11月15日仙台・仙台中央両ライオンズクラブのスポンサーにより仙台で五番目に誕生し、1964年10月9日認証状をうけてから満25周年を迎えることになりました。

この間、スポンサークラブはもとよりブロザークラブのお力添えと多くの先輩ライオンがつちかってこられた仙台五城の伝統にはぐくまれ、ウィサーブをモットーに、歴代会長を中心として、時代の変化に対応したアクティビティを行ってまいりました。またエクステンションにより、名取・仙台宮城野・宮城いずみ・亘理・岩沼・仙台東・仙台みちのくの七ライオンズクラブが結成され、それぞれのクラブが私どもをしのぐ素晴らしい活動をされております。さらにCN10周年を記念して東京新宿東ライオンズクラブと姉妹提携を結び、年ごとに親睦の和を深めておりますが、昨年同クラブはCN25周年を迎えられて大きな発展を遂げられたことはまことにご同慶のいたりに存じます。

時あたかも昭和から平成へと時代が移り、また4月1日に仙台市が政令指定都市の指定を受け大きく羽ばたこうとするこの記念すべき年にNC25周年を迎えることになり、感慨を深くとともにあらためて25周年の歴史をふりかえり、さらに21世紀に向けて飛躍する素地を築いていくことが我々に課せられた大きな責務であることを肝に銘じ、仙台五城ライオンズクラブのより良い発展のため力強く前進したいものと祈念してやみません。

親クラブ、姉妹クラブ、ブロザークラブの皆様の一層のご指導と暖かいご協力を賜わりますようお願い申し上げご挨拶といたします。

— お 祝 い —



ライオンズクラブ国際協会
332-C 地区ガバナー
L. 鈴木 康彦

素晴らしい功績に歴史と伝統を築き上げてこれまでました仙台五城LCが、この度多くのご来賓のもとCN25周年の式典を合理化の中にも知恵と力で盛大に挙行されましたことを、皆様共ども心からお祝い申し上げます。

貴クラブは1963年11月15日、仙台・仙台中央の優秀なる両クラブを親として、仙台市内5番目、地区内13番目にチャーターメンバー46名で誕生しここに25周年を迎えられました。

初代中村重夫会長スローガン「固い握手で楽しい集い」のもと、最大のアクティビティであるエクステンション活動では、名取・仙台宮城野・宮城いづみ・亘理・岩沼・仙台東・仙台みちのくの7クラブをスポンサーするという偉業をなしとげ、また、アクティビティに主力を注がれ歴代ガバナー賞をはじめ宮城県知事賞、仙台市長賞に輝かされましたことは特筆すべきあります。

また労力奉仕では毎月清掃奉仕として継続し今年で10年、青少年育成では奨学資金制度を実施して5年、全国から注目されております。その他、国際交流にも目を向けLC1Fの主旨をよく研究され、その功績は賞賛大なるものがあります。

これからも豊かな時代への新しいライオンズ運営にチャレンジされ、25周年を節目として、ライオニズムの高揚に精進されることを祈念申し上げます。ますますのご発展と会員皆様のご繁栄をお祈りして、お祝いの言葉といたします。



332-C 地区 2 R・R C
L. 沖 克治

このたび、貴仙台五城ライオンズクラブが25周年記念式典を盛大に挙行されますことは、まことに意義深くおめでたいことと、第2リジョン挙げて心よりお祝い申し上げます。

1963年11月発足以来、これまで数々の奉仕事業を重ねられ、多大の成果を揚げられましたことに絶大なる敬意を表するしだいであります。

貴クラブはリジョン内はもちろん、332-C地区においても、常にリーダー的存在として素晴らしい業績を築かれておられます。私も貴クラブと相前後して、1962年1月仙台湾岸地域塙釜に誕生して以来、ライオニズムに徹して今日にいたっておりますが、今日までの貴クラブのご努力、ご苦労の程、いかばかりかと拝察いたしております。一口に25年とは言え、なみなみならぬご苦労の賜と存じます。

本日、この良き日にあたり、25年の光輝ある伝統を守られ、今後ますますライオニズムの高揚に邁進されることを、心から祈念し、お祝いの言葉といたします。

の言葉



ライオンズクラブ国際協会
332-C地区 2R1Z・ZC
L. 馬場 武雄

仙台五城ライオンズクラブCN25周年記念式典おめでとうございます。

1963年11月15日、仙台・仙台中央両ライオンズクラブ共同のスポンサーによる結成以来、歴代会長始め会員一同一致協力して地域社会への奉仕活動に精進された灯りが、今燐然と輝きを増し五城の伝統として我々に大きな指針を与えています。

ライオンズクラブ永遠のテーマ“ウイ・サークル”にチャレンジして25年間、五城ライオンズクラブの発展と共に、幾多の貴重な経験をさせていただきました。エクステンションによる7クラブの誕生に立会い、地域を反映しての歓喜、また周年記念毎のアクティビティに全会員奉仕の喜びを感じました。新宿東ライオンズクラブとの姉妹クラブ提携では、地域を越えての友情と奉仕の楽しさを確認、海外に向けてもYE, LCIFと参加させて頂き、グローバルに良き友を得ることができ、「世界は一つ」を肌で知ることができました。

特に今年度は仙台五城ライオンズクラブより332-C地区ガバナー鈴木康彦ライオンが誕生、地区のリーダーとして御活躍を頂いております。私も鈴木ガバナーのご委嘱によりホストリジョン2R-1ZのZCとして働くかせて頂く機会を与えて頂き、鈴木ガバナーの指導のもと、整然と奉仕の誠をつくし、五城ライオンズクラブで培ったライオンズスピリットを遺憾なく發揮して、332-C地区発展のため、微力をつくす覚悟であります。



東京新宿東LC会長
L. 佐藤 彦太郎

チャーターナイト25周年という一つの節目を迎えてきました仙台五城ライオンズクラブの皆様、まことにおめでとうございます。心からお慶び申し上げます。

1972年に、私どもクラブと縁あって、姉妹提携を結びましてから、早くも17年、その間、貴クラブの運営・事業にたいする情熱とご活躍が、今日の繁栄をもたらしたものと、私ども全メンバーの注目するところであり、また範とするところ非常に大되었습니다。

我が東京新宿東ライオンズクラブも、昨年チャーターナイト25周年を迎えて、貴クラブより祝辞を頂戴いたしましたが、諸般の事情により内々の祝いをいたしましたのみでした。今回の貴クラブの、チャーターナイト25周年記念式典は、他事とは思えない喜びを感じると同時に、メンバー各位の25年間の奉仕活動につくされた功績にたいし、深甚の敬意を表します。どうか、この記念すべき佳き日を機に、更に30周年、40周年にもむかって、一層大きな飛躍、発展を祈念いたしますとともに、今後ますますのご交誼をお願いいたします、祝辞にかえさせていただきます。

仙台五城ライオンズクラブチャーターナイト

第1部 式 典

2:30~4:00 P.M.

於 仙台ホテル

仙台五城L.C.幹事 L. 北川 信一
司会 太田 伸子

1. 開式宣言 仙台五城L.C.第1副会長 L. 浅見 紀夫
2. 開会ゴング 仙台五城L.C.会長 L. 米山 晴夫
3. 国歌齊唱
4. ライオンズクラブの歌
5. 物故会員に黙祷
6. ご来賓、地区役員の紹介 仙台五城L.C.テーマー L. 佐藤 隆
7. 参加クラブの紹介 仙台五城L.C.会計 L. 羽倉 省三
8. 歓迎の挨拶 CN25周年実行委員長 L. 川島兵一郎
9. 会長挨拶 仙台五城L.C.会長 L. 米山 晴夫
10. 記念事業の発表 CN25周年記念事業委員長 L. 那須 武志
11. 謝辞 宮城県赤十字血液センター所長 赤石 英殿
仙台市中学校長会会长 澤口 衛殿
12. ガバナー祝辞 332C地区ガバナー L. 鈴木 康彦
13. 来賓祝辞 仙台ライオンズクラブ会長 L. 福地 壽
東京新宿東ライオンズクラブ会長 L. 佐藤彦太郎
14. 祝電披露 CN25周年総務委員長 L. 小池 圭夫
15. 記念表彰
16. 記念品贈呈
17. ライオンズローラー 332C地区第2R.R.C. L. 沖 克治
332C地区第2R.第1Z.ZC. L. 馬場 武雄
18. 閉式宣言 仙台五城L.C.第三副会長 L. 結城 広一
19. 閉会ゴング 仙台五城L.C.会長 L. 米山 晴夫
20. 祝宴案内

25周年記念式典プログラム

第2部 祝宴 4:10~6:00 P.M.

司会 太田 伸子

1. 開宴のあいさつ—— 大会実行副委員長 L. 石川 記

2. ウィ・サーブ—— 332C地区ガバナー L. 鈴木 康彦

3. アトラクション

琴&シンセサイザー演奏

ラテンミュージック演奏……ピート & フレディ

4. ラッキーカード—— 仙台五城L.C. L. 本間 次夫

5. また会う日まで

6. 閉宴のあいさつ—— 大会実行副委員長 L. 那須 武志

ライオンズクラブの歌

一、ひろい世界をひとつに結ぶ

同じ志の手と手に通う

自由 信頼 観智のきずな

切っちゃ ならない いつまでも

とう とう ライオンズ

叫べ 正しく ライオンズ われら

二、胸に掲げた L字の誇り

高い理想に 輝く ひとみ

人に この世に 奉仕の まこと

築く平和の 硙いしおだ

とう とう ライオンズ

謳え 明るく ライオンズ われら

三、若いみどりを 生命の限り

胸にもやして その火を消すな

道は正しく 生活の底に

ひそむ若獅子 いさましや

とう とう ライオンズ

叫えよ 男々しく ライオンズ われら

仙台五城ライオンズクラブ結成25周年記念事業

1. 仙台五城L.C.奨学会基金3,000万円目標 1,000万円達成
2. 会員全員献血
3. LCIF協力金 10,000 ドル献金

仙台五城ライオンズクラブ奨学会の発足

交通事故家庭、母子家庭などのため経済的理由により、優秀な中学生でありながら高校進学を断念し、止む得ず就職せざるをえないような生徒に対し、高校修了までの学資、修学旅行費、クラブ活動費、P T A会費その他必要な経費を返済なしに交付し高校修学の希望を与える。

即ち、仙台五城LC結成20周年を機に社会に貢献、奉仕するような素晴らしい人材の育成を目的にした修学会を当初500万円の基金にて発足し、漸次多数の人材を世に送り出していくことを記念事業としました。

五年間の歩み

当LC結成20周年記念事業として“仙台五城ライオンズクラブ奨学会”を発足、直ちにその翌年昭和61年春より平成元年の本年まで、毎年1人の奨学生を送り実績をあげて参りました。発足当時の基金は500万円でしたが、毎年チャリティー等により懸命のアクトによってこの25周年にやっと1,000万を達成しました。今後も継続して基金の3,000万達成を目標とし、クラブ一丸となって努力いたします。

この奨学会の目的をあらためて申します。高度経済の世とは申せ、交通事故や母子家庭等の理由で経済の谷間におかれ高校進学断念する生徒に対し、高校修了までの学費、修学旅行費、クラブ活動費、P T A会費等を返済無しで交付し、高校修学の希望を与えるものであります。この生徒の人選は、仙台市中学校校長会に一切お願いいいたしており、このご苦労に対し深い感謝を表します。

現在毎年1人ですが、基金の増額と併せ近々2人を目標とし、より多くの奨学生を世に送り出していくことをここに誓言いたします。奨学生諸君が将来社会に貢献し、奉仕する素晴らしい人材に成長することを願い期待いたし、各奨学生に担当ライオンを配し見守っていることを申し添えます。

奨学生名簿

【昭和61年】



渡辺良太郎君
(五城中学出身)
仙台電波工業専門学校
在学中

【昭和62年】



伊谷 和子さん
(中山中学校出身)
聖ウルスラ学院
高等学校在学中

【昭和63年】



本郷 恵美さん
(山田中学校出身)
宮城県第二女子
高等学校在学中

【平成元年】



伊藤 恵美さん
(蒲町中学校出身)
聖和学園高等学校
在学中

- | | | |
|------|------|---|
| 1986 | 3.26 | 仙台五城奨学会奨学生 渡辺良太郎君へ入学支度金50,000円を贈呈 |
| | 4.24 | 渡辺良太郎君へ奨学金60,000円を贈呈 |
| | 9.20 | 渡辺良太郎君へ奨学金60,000円を贈呈 |
| 1987 | 3.25 | 伊谷和子さんへ入学支度金50,000円を贈呈 |
| | 4.3 | 渡辺良太郎君、伊谷和子さんへ奨学金132,000円を贈呈 |
| 1988 | 3.23 | 本郷恵美さんへ入学支度金及び奨学金110,000円を贈呈 |
| | 4.7 | 渡辺良太郎君、伊谷和子さんへ奨学金132,000円を贈呈 |
| | 9.8 | 渡辺良太郎君、伊谷和子さん、本郷恵美さんに奨学金192,000円を贈呈 |
| 1989 | 3.9 | 渡辺良太郎君、伊谷和子さん、本郷恵美さんへ奨学金192,000円を贈呈
伊藤恵美さんへ入学支度金及び奨学金122,000円を贈呈 |

仙台五城LCアクティビティ実績

'85～'89各年度の主なものを記載いたしました。

- 1985 7. 7 早朝清掃 参加18名 (8/4、9/1、11/10世界ライオンズデーアクト)
8.30 仙台五城奨学会へ寄託802,920円
12.17 國際ソロプロミスト仙台と共に「さとう宗幸チャリティショウ」開催
- 1986 1.30 L C I F協力金 計123,750円
2.6 「さとう宗幸チャリティショウ」収益金を仙台五城奨学会へ寄託 457,625円
2.12 仙台市中央警察署へ8ミリビデオカメラを寄贈 280,000円
4.6 早朝清掃 ライオン14名 ネット1名 (5/11、6/6、8/3、9/7、10/5、11/2世界ライオンズデーアクト)
5.4 チャリティバザーを開催 収益金を仙台五城奨学会に寄託 57,550円
- 1987 1.29 L C I F協力金 計528\$
4.5 早朝清掃 ライオン21名 ネット5名 (5/17、6/7、7/5、8/2、9/6、10/14、11/1)
5.10 地区年次大会記念アクトとして献血を実施 協力4名
6.30 仙台市にベンチ2基を寄贈 280,000円
9.30 宮城県点字図書館に点字図書、宮城県盲学校にテープレコーダー贈呈 300,000円
12.1 「脱スパイクタイヤ」キャンペーン街頭でチラシを配布 参加18名



脱スパイクタイヤ・キャンペーン

- 1988 1.14 L C I F協力金 5,480\$
2.24 仙台市東・南・北保健所に補聴器各一個を贈呈 56,400円
3.19 在仙留学生ホームスティ受け入れ 参加1名
4.2 「ひかりの箱」を開箱 キャビネットへ送金 34,603円
4.3 早朝清掃 ライオン15名 (5/1、6/5、7/17、8/7、9/4、10/2、11/6)
4.7 「ノースパイク」横断幕を作成 150,000円
5.8 献血 (地区年次大会記念アクト) 協力5名
10.15 「ひかりの箱」へ献金 51,000円
10.26 東京新宿東LC主催「新宿区少年剣道大会」に助成金 300,000円
10.29 「腎バンク登録促進キャンペーン」参加4名
12.9 諸東北大アイバンクへ眼球保存用フリーザー及び保存液等一式を贈呈 400,000円

- 1989 1.11 L C I F協力金 510\$
 2.27 「ノースパイク」横断幕作成 150,000円
 4.2 早朝清掃 参加19名 (5/7、6/4、7/2)
 4.19 仙台五城奨学会資金獲得チャリティゴルフ大会開催 参加27名 獲得資金500,000円を奨学会に寄託



早朝清掃奉仕

仙台五城LC25年間アクティビティ集計

年 度	労力アクト	アクト件数	拠 金
1964.10～1965.6	8	18	179,413
1965.7～1966.6	8	30	740,099
1966.7～1967.6	6	30	845,414
1967.7～1968.6	6	19	945,436
1968.7～1969.6	5	25	721,187
1969.7～1970.6	7	17	1,218,958
1970.7～1971.6	5	27	1,157,914
1971.7～1972.6	4	24	870,123
1972.7～1973.6	7	31	1,247,490
1973.7～1974.6	3	29	1,959,619
1974.7～1975.6	2	23	4,045,415
1975.7～1976.6	1	31	1,727,192
1976.7～1977.6	1	24	1,669,042
1977.7～1978.6	1	33	3,368,411
1978.7～1979.6	3	20	2,693,753
1979.7～1980.6	6	19	2,185,500
1980.7～1981.6	7	17	2,953,123
1981.7～1982.6	8	12	586,954
1982.7～1983.6	9	15	885,324
1983.7～1984.6	5	22	896,884
1984.7～1985.6	11	24	6,143,618
1985.7～1986.6	13	35	2,012,427
1986.7～1987.6	12	34	809,308
1987.7～1988.6	21	52	2,114,973
1988.7～1989.6	11	37	2,288,629
合 計			44,266,206